

第5回「除雪車輛乗車体験会」が開かれました

信濃町立古海小学校のみなさんが体験しました。

実施日：平成19年2月20日（火）

場 所：信濃町立 古海小学校（全校児童29人）

体験会の目的

長野国道管内でも特段の豪雪地帯である信濃町において、身近で見ている道路の除雪作業の大切さを理解して頂くことを目的に、作業の内容や除雪機械の役割について体験して頂きいるもので、小学生を対象に実施しており、今年で5回目になります。

経 緯

この乗車体験会は、平成14年度から実施しており、多くの子供たちに体験して頂いております。

- ・平成14年度：柏原小学校 全校児童：185人（平成15年2月12日実施）
- ・平成15年度：野尻湖小学校 全校児童：68人（平成16年2月6日実施）
- ・平成16年度：富士里小学校 全校児童：80人（平成17年2月22日実施）
- ・平成17年度：古間小学校 全校児童：123人（平成18年3月7日実施）
- ・平成18年度：古海小学校 全校児童：29人（平成19年2月20日実施）

実施概要

実施は、校庭内に「除雪グレーダー」と「ロータリー除雪車」の除雪車輛を搬入して、授業の一環として全校児童の皆さんに乗車体験をして頂きました。

プログラムは、下記のとおりで行われました。

- 1, ビデオ上映「雪と闘う長野の冬」 20分
- 2, 除雪機械の種類と機械の役割をパネルを使って説明 15分
- 3, 除雪機械乗車（走行はしません） 60分
 - ・除雪グレーダー：ハンドル操作、ブレードの一部の操作
 - ・ロータリー除雪車：シュート部の操作

実施の状況

今年は暖冬のため豪雪地帯である信濃町でも雪がほとんど無く、今回の除雪車輛体験会はあまりみなさんに除雪作業の大切さなどが実感として感じられないのではと思いましたが、逆に、今年あまり見られなかった除雪車輛に興味津々、試乗の合間にも除雪作業のことや、機械の動きを見て質問をしてくれる子供たちが何人もいました。

今年は校庭に雪が無く、例年実施しているロータリー除雪車での投雪作業の様子を見ていただくことが残念ながらできませんでした。

実施風景

除雪作業の基礎
を覚えてね



除雪機械のパネルで役割を説明しました



実際の除雪作業のビデオを見ました

このレバーを前
に押してみて



除雪グレーダの操作体験

近くで見ると
迫力あるなー



ロータリ除雪車の操作体験



みんなで記念撮影